

# 奨学金継続願手続きの注意事項

「『奨学金継続願』の提出（入力）手続きについて」をよく読んで、下記期間中にスカラネット・パーソナル（インターネット）で『奨学金継続願』を提出（入力）してください。

※事前にスカラネット・パーソナルの登録を行ってください。

## 「奨学金継続願」提出（入力）期間

令和5年12月27日（水）～令和6年2月9日（金）

※期限厳守

※入力時間は午前8時から翌日午前1時まで。

※令和5年12月29日から令和6年1月3日の間は入力できません。

※アクセスが集中し混みあうことがありますので、期日までに余裕を持って入力をするようにしてください。

## ●「奨学金継続願」の提出（入力）における注意事項

### 【貸与・給付共通】

1. 「奨学金継続願」提出（入力）期間中に提出（入力）を行わないと、いかなる理由があっても奨学金が「貸与：廃止」、「給付：停止」となりますので、忘れずにスカラネット・パーソナルで「奨学金継続願」を入力してください。
2. 令和6年4月から奨学金の継続を希望しない人は、「奨学金継続願」の提出（入力）の際に「奨学金の継続を希望しません」を選択してください。
3. 「奨学金継続願」入力中、ひとつの画面で30分以上経過してしまうと、タイムアウトとなり、続けて提出（入力）することができなくなりますので、事前に「『奨学金継続願』入力準備用紙」に内容を記入したうえで入力するようにしてください。
4. 入力内容確認画面の内容に間違いがないか確認してから、「奨学金継続願情報一覧」を印刷し、送信ボタンを押してください。
5. 最後に受付番号が表示されますので、必ず印刷するとともに、「『奨学金継続願』入力準備用紙」にメモしてください。（受付番号が表示されない場合は、「奨学金継続願」の提出（入力）が正常に終了していないので、再度提出（入力）してください。）
6. 併用貸与者（一種と二種の両方の奨学金の貸与を受けている）や、貸与奨学金と給付奨学金両方受けている者は、それぞれの奨学生番号について提出（入力）が必要です。また、貸与・給付月額が0円となっても継続願の入力は必要です。

### 【給付奨学生】

- ・給付の場合、「停止中」の方も継続願の入力が必要となります。停止事由解消後に奨学金の継続を希望する場合は、「奨学金の継続を希望します」を選択してください。

- 自身の都合により給付奨学金を停止中の者で、次年度から復活を希望する場合、継続願入力手続きの他に、別途窓口で様式の提出が必要です。申し出てください。なお、復活を希望しない場合は、「奨学金継続願」を入力する際、「給付奨学金を希望しない」と回答してください。

## ● 「奨学金継続願」の提出（入力）をした後

1. 令和6年4月以降に、スカラネット・パーソナルで提出（入力）された「奨学金継続願」の内容と令和5年度の学業成績に基づき、奨学生として適格であるかの認定（「継続」「警告」「停止」又は「廃止」）がされます。
2. 認定の処置内容は下記のとおりです。

### 「継続」の場合

特に連絡はありませんが、4月の振込日に振込があることを確認してください。

### 「警告・停止又は廃止」の場合

4月以降に処置内容通知と手続きに関する連絡をします。  
なお、「停止」または「廃止」の場合は4月以降の奨学金は振り込まれません。

3. 学部1年生は、令和6年4月に2年生に進級できなかった時点で、奨学金が原則「停止」又は「廃止」となります。（給付奨学生の場合は「廃止」となります）※休学による留年の場合は、引き続き奨学金を受給できます。
4. 提出（入力）された「奨学金継続願」の内容について、支出よりも収入が明らかに多い（学部生は36万円以上、大学院生は45万円以上）と認められる場合には、内容に間違いがないかの連絡をします。

## ● 不明な点がありましたら、下記の窓口にご持参の上お越しください。

工学系事務部教務課学生支援担当（教務課③番窓口）

e-mail : k-gaksei@eng.hokudai.ac.jp

Tel : 011-706-6124